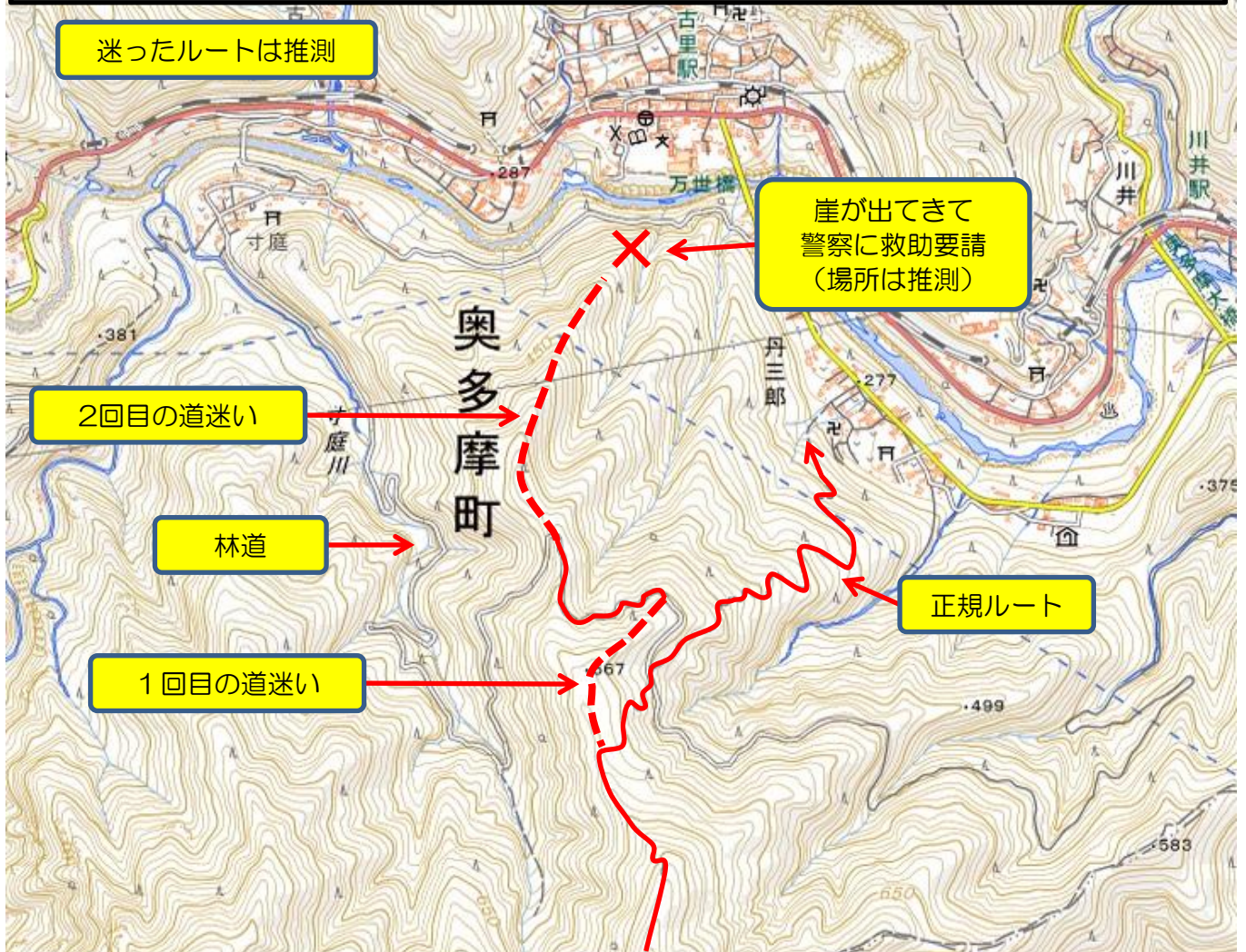


大塚山遭難(2018年3月)

3回目の登山でハードなスケジュールに挑む。林道から降りる登山道を間違え、道なき道を進む。途中の崖で滑落しかけたため、警察に救助を求め事なきを得た。



解説

「今回はまだ3回目の登山なのに、1人でかなりハードなスケジュールに挑み、最後の最後に降りられなくなり、失敗しました。大塚山の巻道を抜けて、しばらくしたあたりで道を間違いました。」

「林道に降りましたが、そこで、再び降りる登山道を間違い、ひたすら道なき道を降りましたが、崖に出てしまい、滑落しかけて、救助を呼ばざるを得なくなりました。」(HP参照)

1回目の道迷い後、林道に出た。私ならホッとして、そのまま林道を歩いて下山するのだが、冷静さを失っていたのか「道迷いの心理は」それを許さず、再び山の中へ誘う。

3回目の登山では、地図アプリを持っていても役には立たなかった。

ゆとりのある登山計画、単独で歩くりスクを考え地図を読む技術、必要な装備を身につけて安全登山を心がけてほしい。